

● 業況判断（DI）^{*2}

前回（2024年3月）からの変化

全産業（8,842社）	15 % p	0 % p	→
不動産業（383社）	32 % p	0 % p	→
大企業	54 % p	△ 5 % p	↘
中堅企業	32 % p	3 % p	↗
中小企業	24 % p	0 % p	→

全産業（全規模）の業況判断は、前回と変わらず 15%p。

不動産業（全規模）の業況判断は 32%p。また、大企業は5%p改善の 54%p、中堅企業は3%p改善の 32%p、中小企業は変わらずの 24%pとなった。

● 先行き（3ヶ月後）

変化幅^{*3}

全産業（8,842社）	9 % p	△ 6 % p	↘
不動産業（383社）	21 % p	△ 11 % p	↘
大企業	50 % p	△ 4 % p	↘
中堅企業	17 % p	△ 15 % p	↘
中小企業	12 % p	△ 12 % p	↘

不動産業の3ヶ月後の業況の先行きについては、大企業、中堅企業、中小企業いずれも今期比で悪化を見込んでいる。

● 業況判断の選択肢別社数構成比

	最近			先行き		
	大企業	中堅企業	中小企業	大企業	中堅企業	中小企業
製造業（DI・%p）	13	10	1	12	6	-2
1.良い	20%	23%	20%	18%	18%	16%
[構成比] 2.さほど良くない	73%	64%	61%	76%	70%	66%
3.悪い	7%	13%	19%	6%	12%	18%
非製造業（DI・%p）	34	25	15	27	17	9
1.良い	37%	31%	26%	30%	23%	20%
[構成比] 2.さほど良くない	60%	63%	63%	67%	71%	69%
3.悪い	3%	6%	11%	3%	6%	11%

● 土地投資（2025年度計画）

前年度比

修正率^{*4}

土地投資額 （全産業）	-21.5 %	↘	6.0 %
[2024年度計画]	[6.2 %]		

*1 回答期間は 5月28日 ～ 6月30日

*2 業況判断（DI）は、「良い」-「悪い」%ポイント。判断の分かれ目はゼロ%ポイント。

*3 先行きの変化幅は、今回調査の業況判断との対比

*4 修正率＝（今回調査の母集団推計値－前回調査の母集団推計値）÷ 前回調査の母集団推計値 × 100